

■ 施策体系

施策名	安全で安心な水道水
事業	水質の管理

■ 事業概要

残留塩素濃度などを適切に管理するため、全12配水池区域に設置した水質モニターにより、水質を24時間監視します。

安定した水質を保持するため、給水末端での定期的な排水や水道工事に伴う洗浄排水を適切に行います。
また、効率的、効果的に水質を保持するため、定期排水箇所を調査、分析し、適宜定期排水箇所を見直します。

水道水の滞留を防止するため、基幹管路や配水管の更新の際は、必要に応じて管口径を縮小します。

水道GLPシステム（水道水質検査優良試験所規範）のサーベイランス（中間審査）の指摘事項等を参考に、水質検査の品質を維持向上させます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
1	配水管洗浄排水の実施
2	水道GLPシステムを活用した水質検査の維持向上

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
51,059	0	0	0	51,059

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
配水管洗浄排水及び水圧調査業務など	29,150

■ 施策体系

施策名	安全で安心な水道水
事業	貯水槽水道の管理

■ 事業概要

所有者の管理意識の向上（定期清掃率の向上）を目的に、小規模貯水槽設置建物の現地調査結果に基づき、啓発文書を送付します。また、現地調査の希望があった場合や、過去の調査で管理状況に課題のあった施設を対象に、小規模貯水槽の管理状況について現地調査を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
3	小規模貯水槽水道の啓発・調査

■ 事業費（予算要求額）

R4予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
130	0	0	0	130

■ 主な要求内容

業務名称	事業費 (千円)
給水装置にかかる啓発 (小規模貯水槽水道)	130

■ 施策体系

施策名	安全で安心な水道水
事業	鉛製給水管の取替

■ 事業概要

鉛製給水管の腐食による漏水発生を防ぎ、鉛による水質への影響をなくすため、鉛製給水管を計画的に取り替えます。配水支管の更新と併せて工事を行うことで、効率的に鉛製給水管を取り替えます。また単独取替の際は、柔軟かつ迅速に進めるため、単価契約を活用します。

鉛製給水管の取替を推進するため、補助金制度のPRとして、窓口での制度案内資料の配布や新規指定工事事業者への周知を行います。また、随時、補助金制度の相談に対応します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
4	鉛製給水管の単独取替
5	鉛製給水管取替補助金制度のPR

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
53,205	0	0	0	53,205

■ 主な要求内容

業務名称	事業費 (千円)
鉛製給水管の単独取替工事など	50,805
鉛製給水管取替工事補助金	2,400

■ 施策体系

施策名	震災に強いまちの実現
事業	優先耐震化路線の構築

■ 事業概要

震災時に避難所等へ水道水を供給するため、基幹管路の分岐部から、避難所（小中学校や高等学校）や病院等までの給水ルートとなる水道管路を優先的に耐震化します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
6	優先耐震化路線の構築

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
1,781,104	0	1,264,100	0	517,004

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
優先耐震化路線の水道管耐震化工事	1,319,300

■ 施策体系

施策名	震災に強いまちの実現
事業	配水池の耐震化

■ 事業概要

震災時においても水道施設の中核である配水池の機能を保持するため、計画的な耐震化を進めます。

配水池において、耐震化すべき箇所を絞り込むため、三次元静的非線形解析による耐震診断を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
7	配水池の耐震化

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
1,553,859	0	1,318,700	0	235,159

■ 主な要求内容

業務名称	事業費 (千円)
家原寺配水場更新工事など	1,553,859

■ 施策体系

施策名	震災に強いまちの実現
事業	下水道施設の耐震化

■ 事業概要

震災時に下水道管きよの通水機能や緊急輸送路等の交通機能を確保するため、避難所と水再生センターを結ぶ管きよと、河川・軌道下及び緊急輸送路下に埋設されている管きよを耐震化します。

震災時に広域避難所において、下水道管きよの破損による溢水等を防止するため、広域避難地の敷地内に埋設されている下水道管（陶管）を耐震化します。

地震対策方針に基づき、耐震化すべき対象を絞り込むため、下水処理場やポンプ場の土木施設における耐震診断を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
8	下水道管きよの耐震化
9	土木施設の耐震化

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
668,000	228,000	328,000	0	112,000

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
下水道管きよの耐震化工事	508,000

■ 施策体系

施策名	雨に強いまちの実現
事業	雨水整備事業の推進

■ 事業概要

浸水安全度を高めるため、浸水危険解消重点地区の雨水整備（約50mm/h）を着実に実施します。また、その他の地区についても、浸水地区の実態等に応じた「きめ細かい」対策を実施します。

令和2年6月の国の提言「気候変動を踏まえた下水道による都市浸水対策の推進について」を踏まえ、雨水管理総合計画の策定に向けて、令和3年度に「想定最大規模降雨によるシミュレーション」や「雨水管理方針（浸水要因分析等）」の検討を行った。これらの検討を踏まえ、令和4年度は「段階的な雨水整備計画（雨水整備計画（素案）の見直しを含む）」を検討します。

令和3年度に策定した下水道施設の耐水化計画に基づき、想定浸水深を踏まえた施設の耐水化を進めます。

古川下水ポンプ場建設工事において、早期の完成と建設費の縮減をめざし、工期短縮策やコスト縮減策の検討、国費の確保を進めます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
10	浸水危険解消重点地区における浸水対策
11	下水道施設の耐水化
12	古川下水ポンプ場建設工事の推進

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
5,981,000	2,364,000	3,505,000	0	112,000

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
浸水対策工事（管きょ）	230,000
古川下水ポンプ場建設工事	4,630,000

■ 施策体系

施策名	危機管理対策の推進
事業	災害対応力の強化

■ 事業概要

発災時（事故を含む）に、職員や委託業者が指示を待たずに迅速かつ的確に初動対応を取れるようにするため、訓練を通じて、業務継続計画やマニュアルを浸透させます。また、訓練結果を検証し、課題等を抽出のうえ、業務継続計画やマニュアルを改定します。

発災時に、情報収集や対策立案、情報発信等を迅速に行うため、訓練を通じてS-JETとRAPITの課題を検証し、運用方法を改善します。また、情報共有のツールとして、電子黒板システムとデジタルサイネージシステムを活用します。

感染症と自然災害（風水害、大規模地震等）との複合災害が発生した場合に備え、対応マニュアルを整備し、訓練を実施します。

発災時に、円滑に支援、受援を行うため、災害協定締結都市等との合同訓練を実施します。

※S-JET：Sakaishi - Jogesuidokyoku Emergency（緊急）Taskforce（任務部隊、本部）
 ※RAPIT：RiskAssessment（リスク分析）Promptly（即時）Integration（統括）Team（チーム）

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
14	訓練に基づく改善策の検討

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
528	0	0	0	528

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
各種訓練の実施、改善策の検討	528

■ 施策体系

施策名	危機管理対策の推進
事業	応急給水対策の強化

■ 事業概要

校区防災訓練等の機会を通じて、公助には一定の限界があることをご理解いただくとともに、飲料水のローリングストック（循環備蓄）を啓発します。また、指定避難所への災害用備蓄水の備蓄を継続します。

大規模停電に伴う集合住宅、福祉施設、病院等における断水等の課題を踏まえ、施設管理者に対して、飲料水の備蓄や非常用水栓の活用などを啓発します。

令和3年度に、避難所となる小学校への災害時給水栓（すいちゃんのビックリじゃぐち）の設置が完了しました。これにより、災害で避難所内の水道設備が破損した場合にも、災害時給水栓による早期の給水再開が可能となります。

発災時の区役所機能を維持するため、各区役所へ災害時給水栓を設置します。

令和元年度に、ビジョンで計画した給水基地と給水拠点の整備が完了しました。今後も、災害時の給水活動を円滑にするため、訓練等により応急給水対策を強化します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
17	飲料水の備蓄と啓発
18	災害時給水栓の設置

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
22,588	0	0	0	22,588

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
災害時給水栓設置工事など	16,922

■ 施策体系

施策名	里道・私道の污水整備（衛生的に暮らせるまちの実現）
事業	里道・私道の污水整備

■ 事業概要

里道、私道において、利用者から污水整備の希望があり、土地使用承諾が整っている場合は、引き続き、私道公共下水道布設制度により、早期に整備を進めます（※）。

※これまで、私道公共下水道布設制度と私道排水設備工事補助金制度の2制度で、里道、私道の污水整備を進めてきました。しかし、私道排水設備工事補助金制度は申請件数が減少し、一定の役割を終えたため、令和3年3月末をもって制度を終了しました。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
192,306	0	185,000	0	7,306

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
里道と私道の下水道普及促進など	185,000

■ 施策体系

施策名	川や海の水環境が良好に保たれるまちの実現
事業	処理の高度化と安定化

■ 事業概要

膜分離活性汚泥法（MBR）施設を導入した泉北水再生センターにおいて、処理水質を経済的かつ安定的に維持するため、既存施設との最適化及び保有資源の活用を図ります。

三宝水再生センターにおいて、処理水質を経済的かつ安定的に維持するため、水質の管理と運転管理の工夫を継続して実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
20	膜分離活性汚泥法（MBR）施設での処理水質の管理
21	処理の経済性と処理水質の安定化

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
249,510	0	0	0	249,510

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
三宝水再生センターの動力費及び薬品費	249,158

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	幹線管の更新

■ 事業概要

断水の発生や道路陥没などの二次災害を防止するため、水道基幹管路腐食進行度評価結果に基づき、陶器系、晴美台15池系、家原寺系、東山減圧系等の更新を進めます。

大阪広域水道企業団からの受水圧の有効活用し、耐震化と老朽化対策を進めるため、新太井分岐から受水する管路を整備します。

事業の工期短縮及び事務の効率化を図るため、基幹管路の整備にあたっては、公民連携手法による設計施工一括発注（DB方式）の導入に向けた検討を進めます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
22	基幹管路の更新

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
3,307,176	0	2,428,100	0	879,076

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
幹線管更新工事など	2,877,266

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	配水支管（φ300mm以下）の更新

■ 事業概要

事業量の平準化を図りつつ、漏水事故の未然防止及び管路の耐震化を進めるため、アセットマネジメントに基づき、経年劣化した配水支管の更新を行います。なお、配水支管の更新に併せて、鉛製給水管を取り替えます。

配水支管の更新に要する期間の短縮や業務の効率化を目的として、簡易DB方式（概算数量設計方式による設計・施工一括発注）で、配水支管の更新工事を発注します。また、令和5年度以降の本格導入に向けて実施結果を検証し、今後の方向性を検討します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
24	配水支管の更新
25	簡易DBによる配水支管更新工事の発注・検証

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
3,414,585	0	2,108,300	0	1,306,285

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
配水支管更新工事など	2,285,200

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	管路の維持管理

■ 事業概要

漏水を早期に発見し、漏水量を抑制するため、配水支管と給水管を対象に、漏水調査を実施します。さらに、令和3年度から実施している全市域を対象とした調査の結果を踏まえ、令和5年度以降の漏水調査計画を策定します。また、広域連携による事業費の削減を目的に、富田林市における漏水調査と合わせて調査業務を引き続き実施します。

施設の維持管理のため、水管橋の点検を行います。和歌山市の水管橋崩落事故を受け、点検を強化します。

事故などの異常事態に対応するため、基幹管路の弁栓類の設置状況の点検や漏水の有無を調査します。また、基幹管路に設置された空気弁については、順次分解点検を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
26	漏水調査の実施（富田林市との共同発注）
27	水管橋の維持管理
28	配水幹線管路弁栓等の維持管理

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
74,060	0	0	7,363	66,697

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
漏水調査の実施など	55,000
水管橋点検業務など	12,000
蝶型弁保守点検業務など	7,060

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	配水池の維持管理

■ 事業概要

配水池の適正管理及び長寿命化のため、職員による定期点検を行います。

緊急時に配水池を隔離できる流入弁、流出弁（手動弁）の点検、整備（10年周期）が完了しました。今後は、緊急時にこれらが確実に機能するよう、定期的な動作確認を実施します。

配水施設の健全性を確保するため、小平尾浄水場の建築物の修繕に向けて、設計業務を完了させます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
29	配水池内部の劣化度調査・定期点検
30	配水池流入弁・流出弁の維持管理
31	配水施設の維持管理（建築物）

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
84,708	0	0	0	84,708

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
配水池点検・調査業務など	13,708
建築物の維持管理など	71,000

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	機械・電気・計装設備の更新

■ 事業概要

施設を長寿命化し、長期的な更新コストを削減するため、点検・故障履歴など、客観的なデータをもとに、計画的に機械・電気・計装設備を更新します。

水運用管理システムの更新及び維持管理に係るトータルコストの縮減並びに運転管理業務等を一括契約で行うことによる職員負担の軽減を図るため、水運用管理システムの更新に向けた導入可能性調査を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
32	設備の更新
新規	水運用管理システムの更新

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
10,000	0	0	0	10,000

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
機械計装設備の更新	10,000

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	下水道設備のアセットマネジメント

■ 事業概要

水再生センターやポンプ場において、設備の健全度を維持するため、下水道アセットマネジメント（設備）に基づき、設備を更新します。また、修繕履歴や点検結果をデータ入力し、健全度評価を実施のうえ、改築更新計画を見直します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
35	下水道アセットマネジメントに基づく設備の更新

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
4,690,469	1,486,495	2,465,131	0	738,843

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
下水道アセットマネジメント（設備）に基づく改築更新工事など	3,965,626

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	下水道管きよのアセットマネジメント

■ 事業概要

下水道アセットマネジメント（管きよ）として、布設後40年を経過した老朽管きよを調査し、調査結果に基づき改築更新や修繕を実施します。また、点検結果や修繕履歴をデータベースに蓄積します。

令和5年度を開始年度とする包括的民間委託について、現行の維持管理業務における課題を踏まえ、新たな発注形態による契約締結を行います。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
36	老朽管きよの劣化状況調査
37	老朽管きよの改築更新・修繕の実施
38	管きよの維持管理における委託業務の見直し

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
2,678,122	66,800	1,730,043	0	881,279

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
老朽管きよの劣化状況調査等	244,469
老朽管きよの改築更新・修繕等	2,425,653

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	下水道施設の統廃合

■ 事業概要

石津水再生センターから三宝水再生センターへ送水するネットワークを構築するため、中継地点に位置する古川下水ポンプ場と三宝水再生センターとを結ぶ污水管の布設を進めます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
39	下水処理場間のネットワークの構築

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
730,000	210,000	467,000	0	53,000

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
処理場間の汚水流送線布設工事など	680,000

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）
事業	資産・資源の有効活用による収入の確保

■ 事業概要

普通財産や不要施設、未利用用地等の処分や利活用を早期に実施します。また、従来の発想を転換し、新たな収入源の確保をめざします。

上下水道局が管理する資産を整理し、受益者負担の見直しによる収入の確保や維持管理費用の削減を図ります。

局保有資産を広告媒体とし、広告事業収入を確保します。また、官公庁オークションを活用し、不用品を売却することで、収入を確保します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
41	低・未利用財産の売却、貸付（水道事業）
42	低・未利用財産の売却、貸付（下水道事業）
43	その他資産・資源の有効活用による収入確保

■ 事業費（予算要求額）

R4予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
50,322	0	0	0	50,322

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
低・未利用財産の売却、貸付準備のための費用（水道事業）	28,821
低・未利用財産の売却、貸付準備のための費用（下水道事業）	21,336

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）
事業	水洗化の促進

■ 事業概要

快適な暮らしの確保と収入確保のため、大口水道使用者や長期未水洗建物などを対象に啓発や指導を実施し、水洗化を促進します。また、水道の開栓時に下水道への接続状況を調査し、無届使用を早期に発見します。

未水洗建物から排出される雑排水に対する通報、苦情等への対応として、し尿汲み取りや浄化槽の担当部局と連携して、未水洗建物所有者に指導を行います。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
44	水洗化の促進（啓発・指導）と無届使用の調査

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
1,002	0	0	0	1,002

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
水洗化の促進にかかる費用	1,002

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）
事業	受水費の削減

■ 事業概要

有収率の向上のため、新たな不明水の削減手法を検討します。また、漏水の早期発見に向けて、減圧弁室に流量計を新たに設置し、より詳細な流量監視を行います。さらに、漏水の早期発見に向けて積極的に新しい技術の実証実験を行います。

配水池の隔離調査を実施し、配水池の漏水の有無を確認します。また、隔離調査の結果と各配水池の流入流量計、流出流量計の差異などを精査します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
46	不明水対策の検討と実施
47	配水池隔離調査の実施

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
41,000	0	0	0	41,000

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
流量計設置工事など	41,000

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）
事業	収納率の向上

■ 事業概要

未収債権の増加を抑制するため、料金滞納事案の発生後、処理要領に基づき公平公正な給水停止を実施します。

債権を早期に回収するため、給水停止解除時の債権回収の強化や弁護士委託の有効活用、高額滞納者への法的措置などを行います。

期日での納付を促進するため、口座振替を推奨します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
48	給水停止解除時の債権回収の強化
49	弁護士委託の有効活用
50	高額滞納者への対応
51	口座振替の推奨

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
51,514	0	0	0	51,514

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
弁護士委託の有効活用	2,050
高額滞納者への対応	2,948
口座振替等に係る経費	46,516

■ 施策体系

施策名	潤いと活力のあるまちの実現
事業	再生水送水事業の継続

■ 事業概要

鉄砲町地区への再生水供給事業において、利用者との情報交換や意見交換を実施し、緊密な連携を図ることで事業を継続します。

堺浜地区の再生水供給事業は、大口使用者が再生水の利用を廃止したことを受けて、令和3年度末で事業を休止しました。

再生水の安定供給のため、水質管理と運転管理の両面から、効率的な運用を行います。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
53	再生水の利活用

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
168,240	0	20,000	100,000	48,240

■ 主な要求内容

業務名称	事業費 (千円)
再生水送水施設の維持管理費など	168,240

■ 施策体系

施策名	地球温暖化対策を推進するまちの実現（環境負荷の低減）
事業	水再生センターの運転管理の工夫

■ 事業概要

泉北水再生センターと石津水再生センターにおいて、省エネ機器の導入による効果を確認します。また、コスト縮減策を継続して実施します。

直営で運転する三宝水再生センターにおいて、処理水質を経済的かつ安定的に維持するため、水質の管理と運転管理の工夫を継続して実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
56	石津水再生センターにおける取組
57	泉北水再生センターにおける取組
再掲	処理の経済性と処理水質の向上

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
309,615	0	0	0	309,615

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
石津水再生センターにおける動力費	110,895
泉北水再生センターにおける動力費	198,720

■ 施策体系

施策名	お客さまとのパートナーシップの形成
事業	双方向コミュニケーションの確立

■ 事業概要

利用者へのサービスの向上や上下水道事業への理解と信頼を得るため、利用者の声を集約、分析のうえ、経営に反映すべき「利用者の声」を抽出し、業務の改善につなげます。また、経営に活かす仕組みを改善するほか、利用者の声に対する対応状況を見える化します。

広聴体制を強化し、利用者の多様な意見を吸い上げるため、新たな広聴手法を検討します。また、電子申請等の推進を踏まえ、コールセンターの体制を見直します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
58	広聴体制の強化

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
2,123	0	0	0	2,123

■ 主な要求内容

業務名称	事業費 (千円)
通信機器、通信費等	2,123

■ 施策体系

施策名	お客さまとのパートナーシップの形成
事業	お客さまとの協働体制の拡充

■ 事業概要

利用者に上下水道局の取組を確実に伝えるため、伝える情報と伝える相手に適した「利用者に届く広報」を検討します。また、広報PT「みずとも」にて、新たな広報広聴を検討します。

「ウィズコロナ」を踏まえ、上下水道事業への理解を深めてもらうためのイベントやセミナー、出前教室などの手法を見直します。また、費用対効果を踏まえて、効率的かつ効果的な広報を検討します。

上下水道局ホームページをリニューアルし、利用者にとって分かりやすく伝わるホームページへ再編します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
59	新たな広報手法の検討

■ 事業費（予算要求額）

R4予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
17,876	0	0	0	17,876

■ 主な要求内容

業務名称	事業費 (千円)
ホームページ作成など広報業務	17,876

■ 施策体系

施策名	お客さまとのパートナーシップの形成
事業	お客さま対応の向上と事業の啓発

■ 事業概要

委託業者とのパートナーシップを構築し、業務の効率化と技術力の向上を図りつつ、利用者へのサービスの向上を図ります。また、達成目標を設定した業務については、PDCAサイクルにより、業務の進捗管理の徹底と業務品質の向上を進めます。

次期包括的民間委託（検針、料金収納、コールセンター業務等）の履行開始に向けて、新たな業務評価指標を設定し、モニタリング体制を強化します。

利用者の利便性の向上と対面機会の削減のため、受付窓口をオンライン化し、電子申請を推進します。また、周辺市との連携を視野に、新たなシステムによる図面閲覧や給排水設備工事の申請をはじめとした窓口業務の電子化に向け、業務フローを構築します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
60	営業業務の業務品質の向上
62	受付窓口（申請・申込等）のオンライン化

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
794,603	0	0	0	794,603

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
水道メーター検針・料金徴収等業務など	794,603

■ 施策体系

施策名	人材育成の充実・運営体制の強化
事業	自ら考え行動する職員の育成

■ 事業概要

持続可能な上下水道の実現に向けて、「職員力」「組織力」を高める取組の制度設計を行い、「（仮称）上下水道局企業力向上プラン」を策定します。

職員一人ひとりが有する知識・技術・意識である「職員力」を高めるため、効果的な人材育成や技術継承を実施します。また、職員の意欲的な取組を支援します。

組織の総合力である「組織力」を高めるため、職員がやりがいを実感できる組織運営を行います。また、より一層の働き方の改革に着手します。

事故や災害の発生時に、局職員が迅速、的確に対応できるようにするため、危機事象対応力の向上に資する研修を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
67	危機管理研修の実施
新規	企業力向上に資する取組の企画・検討
新規	職員力の向上
新規	組織力の向上

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
16,929	0	0	0	16,929

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
危機管理研修等の実施	100
外部研修費用・資格取得支援に係る費用等	16,829

■ 施策体系

施策名	人材育成の充実・運営体制の強化
事業	機能的、効率的な組織体制の確保

■ 事業概要

運営形態の最適化やICTの導入、技術監理と技術力の強化を進めるため、組織体制を強化します。また、現行の組織体制を検証し、必要に応じて、次年度以降の組織体制を見直します。

公民連携により事業の基盤を強化するため、令和5年度以降の公民連携の方向性の検討や新たな公民連携手法の導入の検討、モニタリング方針の作成などに取り組みます。また、令和3年度より開設した「公民連携プラットフォーム」を通じ、民間事業者からの提案や要望等の募集を行います。

受益者負担金の適正な賦課と効率的な事務執行に向けて、受益者負担金の賦課業務等において、下水道整備や供用開始の業務と連携を強化します。

上下水道の高度な工事に要する技術力を維持するため、大規模な工事の調査や設計に係る推進体制を構築します。また、設計積算に係る業務を合理化します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
70	公民連携の推進
71	下水道整備と受益者負担金の連携強化
72	高度な工事に係る技術力の維持
新規	執務環境の改善（フリーアドレスの導入準備）

■ 事業費（予算要求額）

R 4 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
36,655	0	0	0	36,655

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
執務環境の改善に係る費用	36,655

■ 施策体系

施策名	先進的な取組への挑戦
事業	先進的な取組の推進

■ 事業概要

利用者サービスの向上や業務の効率化のため、令和2年度に策定した「局ICT推進アクションプラン」に基づき、局内業務のシステム化を推進します。

水道ICT情報連絡会での民間事業者からの提案や局内ワーキンググループでの検討などを踏まえ、効果的にICTの導入を進めます。

利用者の利便性の向上のため、水道窓口クラウドサービスの機能の拡大に取り組みます。また、利用者に対する使用水量の見える化や、検針業務の効率化、高度な水運用の実現のため、スマートメーターの導入に向けた取組を進めます。

下水道施設のアセットマネジメントシステムを活用し、修繕履歴等を入力した維持管理データに基づく、効率的な施設改築計画を策定します。

膜分離活性汚泥法（MBR）施設の運転管理に係る技術的知見を蓄積し、大学等との共同研究や論文発表、施設見学会などを通じて、技術的知見を発信します。

SDGs未来都市として国際貢献に協力し、開発途上国の発展に寄与するため、JICA関西及び関西4都市（大阪市、京都市、神戸市、奈良市）と連携し、JICA研修員を受け入れます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
76	ICT導入の推進（情報収集・実証実験）
77	水道窓口クラウドサービスの機能拡大
78	スマートメーターの導入
80	下水道施設のアセットマネジメントシステム
81	膜分離活性汚泥法（MBR）に係る技術的知見の蓄積と発信
82	JICA研修員の受け入れ

■ 事業費（予算要求額）

R4予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
14,495	0	0	0	14,495

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
ICT等の導入費	7,160
水道窓口クラウドサービスにかかる費用	7,335